

月	学校評価	教職員・児童	保護者・地域 学校関係者評価委員会
4月	学校経営方針 学校評価計画	校内学校評価委員会 分掌部会で具体的方策決定	学校経営方針の説明 【4月14日（土）】 《PTA総会》
5月	教育実践	学校評価計画に基づき実践	学校関係者評価委員会 【6月14日】 計画の周知
6月			《学校だより・ホームページ等》
7月	学校評価中間評価	教職員・児童・保護者評価 分掌部会で自己評価 取組の改善案を検討する	
8月	学校評価中間分析	分掌部会の自己評価を校内協議 取組の改善案を決定する 校内学校評価委員会	
9月	教育実践		学校関係者評価委員会（中間） 【9月20日】
10月	教育実践		中間評価の周知 《学校だより・ホームページ等》
11月	学校へ行こう週間 教育実践		
12月	教育実践	教職員・児童・保護者評価 分掌部会で自己評価 取組の改善案を検討する	
1月	教育実践	分掌部会の自己評価を校内協議 取組の改善案を決定する 校内学校評価委員会	
2月	学校評価最終評価		学校関係者評価委員会 【3月7日】
3月	成果と課題	校内学校評価委員会 次年度に向けて	最終評価の周知 《学校だより・ホームページ等》

# 海田西小学校 学校評価 評価指標

平成30年度

	担当	重点項目	評価項目	評価指標	評価基準			
					4	3	2	1
知	教務部	基礎基本の 学力定着	○学力調査における 基礎基本問題で得点 率30%未満の児童 数を学級で20%未 満になることをめざ す	○CRT ○単元テスト	15% 未満	15%以上 20%未満	20%以上 30%未満	30% 以上
		授業実施時 における「読む活動」の充 実	○授業で音読を取り 入れる ・国語の時間は必ず、 他教科は意識して音 読を取り入れる ・NIEタイムで学 年に応じた新聞記事 の音読に取り組む	○教師による授業振り 返りチェックカード(月 1回)	音読実施 80%以 上	音読実施 70%以上 80%未満	音読実施 60%以上 70%未満	音読実施 60%未満
徳	生徒 指導部	相手を大切 にした返 事・あいさ つ・言葉づか い	○「はい」と「あい さつ」・「ことば」を 相手のことを考えて 使うことができる ○縦割り活動で自己 肯定感を高める	○児童の自己評価 肯定的評価の児童の割 合 ○担任による見取り ○生徒指導部による評 価	85% 以上	80%以上 85%未満	70%以上 80%未満	70%未満
		美しい環 境 づくり	○校内環境整備 ・無言ですみずみそ うじ	○児童の掃除自己評価 肯定的評価の児童の割 合 ○担当教員の掃除自己 評価 ○生徒指導部による評 価	85% 以上	80%以上 85%未満	70%以上 80%未満	70%未満
体	保健 安全部	体力の向上	○3分間走の実施 ・強化週間設定 ○外遊びの励行	○1学期からのタイム 伸び率が3学期末まで 伸びた児童80%	85% 以上	80%以上 85%未満	70%以上 80%未満	70%未満
		生活習慣を つくる	○早寝早起き朝ごはん でリズムのよい生 活習慣を身に付け る。 ・寝る時間を整える	○学校で設定した目標 就寝時間帯を守れた児 童の達成率75%	80% 以上	75%以上 80%未満	70%以上 75%未満	70%未満

## 教務部 基礎基本の学力定着

○学力調査における基礎基本問題で得点率30%未満の児童数を学級で20%未満の数になることをめざす

具体的な方策（123）	成果（○）と課題（▲）
<p>1 学力テストの結果を分析し、基礎基本の学力の向上に生かす。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 給食前学習</li><li>○ さよなら一問…その日の学習の見取りと補充を行う。</li></ul> <p>2 児童の実態に応じた指導</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 朝学習…基礎的な問題に取り組む</li><li>○ 家庭学習…基礎基本の復習問題に取り組ませる。</li><li>○ 単元テストの前に、プレテストを行い、理解が十分でない問題については解説や補習を行なう。</li><li>○ 単元のオリジナルテストを作成し、日々の学習の定着を見取る。</li></ul>	

## 教務部 授業実施時における「読む活動」の充実

○授業で音読を取り入れる

具体的な方策（123）	成果（○）と課題（▲）
<p>1 音読の研修を持ち、教員の共通理解を図る。</p> <p>2 国語の時間は必ず、他教科は意識して音読を取り入れる。</p> <p>3 学年の実態に応じた指導</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ NIEタイム…学年に応じた新聞記事を音読する。</li><li>○ 家庭学習…必ず音読に取り組ませる。</li></ul>	

## 生徒指導部 相手を大切にした返事・あいさつ・言葉づかい

- 「はい」と「あいさつ」・「ことば」を相手のことを考えて使うことができる
- 縦割り活動で自己肯定感を高める

具体的な方策（123）	成果（○）と課題（▲）
<p>1 児童のあいさつ向上への取り組み。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎学期、2週間かけてあいさつカードに取り組む。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間を決めて教員が見取り，指導する。               <ul style="list-style-type: none"> <li>1学期（6月18日～29日）</li> <li>2学期（10月16日～26日）</li> <li>3学期（2月4日～15日）</li> </ul> </li> <li>・全児童の90%があいさつ名人達成をできるようにする。</li> </ul> </li> <li>○ 生徒指導部による評価。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導部があいさつの小路のときに，児童のあいさつの様子を見取る               <ul style="list-style-type: none"> <li>1学期（7月2日～6日）</li> <li>2学期（10月29日～11月2日）</li> <li>3学期（2月18日～22日）</li> </ul> </li> <li>・児童のうち80%以上の達成を目指す。</li> </ul> </li> </ul> <p>2 朝の健康観察で，名前を呼ばれたときに，相手にはっきりと聞こえるように返事をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎月末に担任が見取り，全児童の85%以上を目指す。</li> <li>○ 毎月末に児童の自己評価を行い，全児童の85%以上を目指す。</li> </ul> <p>3 学校生活では，友だちを「～君」「～さん」をつけて呼ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日ごろから指導し，毎月末に担任が見取り，全児童の85%以上を目指す。</li> <li>○ 毎月末に児童の自己評価を実施し，全児童の85%以上を目指す。</li> <li>○ 縦割り活動の中でも実践し，異学年での立場を考え，自己肯定感を高める。</li> </ul>	

## 生徒指導部 美しい環境づくり

- 校内環境整備
- ・無言ですみずみそうじ

具体的な方策（123）	成果（○）と課題（▲）
<p>だまって時間いっぱい掃除する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 掃除評価表を作成し，意識づける。</li> <li>○ 毎月末の担当教員の評価で肯定的評価80%以上を目指す。</li> <li>○ 児童の自己評価で全児童の85%以上が肯定的評価となるようにする。</li> <li>○ 生徒指導部による評価で児童の80%以上が肯定的評価となるようにする。</li> <li>・学校朝会で掃除の仕方を学ぶ機会をもつ。</li> </ul>	

## 保健安全部 体力の向上

○3分間走の充実

○外遊びの励行

具体的な方策 (1 2 3)	成果 (○) と課題 (▲)
<p>1 運動タイム (3分間走) の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教師も一緒に走り声かけを行う。 ○ 強化週間を設ける。</li> <li>・1学期 (5月29日～6月8日) ※ 6月 1日 (金) チャレンジタイム</li> <li>・2学期 (12月3日～12月12日) ※12月13日 (木) チャレンジタイム</li> <li>・3学期 (2月18日～2月25日) ※ 2月26日 (火) チャレンジタイム</li> </ul> <p>2・3学期については学期始めに行事予定をみてから決める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委員会の児童を中心に組みこませる。</li> </ul> <p>2 授業でサーキット運動を行い、体力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 握力・50m走に重点的に取り組む。</li> <li>・1月末から2月初めに、もう一度握力と50m走の記録を取り、伸びを見取る。</li> <li>○ 学年実態に合わせた用具を活用する。・ゴムボールで遊びながら握力向上</li> </ul> <p>3 外遊びの奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外遊びデーを設ける(昼休憩から13:35まで)</li> <li>1学期 6月28日 (木) 7月5日 (木)・12日 (木)・19日 (木)</li> <li>2学期,3学期については行事のない木曜日とする</li> <li>○ 外遊びの内容については学級裁量 (学級遊び)</li> <li>放送・ポスター等による呼びかけを行う。</li> </ul>	

## 保健安全部 生活習慣をつくる

○早寝早起き朝ごはんリズムのよい生活習慣を身に付ける。

・寝る時間を整える

具体的な方策 (1 2 3)	成果 (○) と課題 (▲)
<p>1 早寝早起きカレンダーの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学期に1回, 期間を設ける。</li> <li>・1学期 ( 5月14日～ 5月20日)・2学期 ( 9月25日～ 10月1日)</li> <li>・3学期 ( 1月28日～ 2月3日)</li> <li>○ 期間中は毎日提出し, 担任が確認する。○ 必要な場合は個別に指導する。</li> </ul> <p>2 児童への事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ほけんだよりで指導後, カレンダーを配布する。</li> <li>○ 学校からは就寝時刻の目安を提示</li> <li>(1・2年生 8:45～9:15) (3・4年生 9:00～9:30)</li> <li>(5・6年生 9:30～10:00)</li> </ul> <p>3 保護者連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 懇談会での啓発 ○ 学校からは就寝時刻の目安を提示</li> </ul> <p>3 食の学習会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 栄養士との連携 ○ 参観日に食育授業 ○ できれば懇談で話をして啓発</li> </ul>	